



Sticky Password

スティッキーパスワード

プレミアム

利用ガイド



LIFEBOAT
a megasoft company

Microsoft は Microsoft Corporation の登録商標、Windows は同社の商標です。

その他の商標は、それぞれ該当する会社が所有する商標です。

注意：

本冊子に記載されている情報は、予告無しに変更されることがあります。株式会社ライフボートは、本ガイドあるいはプログラムに記載されている内容に対していかなる誤りが含まれる場合にも、一切の保証を行いません。

EDITION

October 2017

Copyright© 2017 by Lifeboat, inc.

All rights reserved.

Printed in Japan

PUBLISHED BY

株式会社ライフボート

東京都千代田区神田神保町 2-2-34

ホームページ: <http://www.lifeboat.jp/>

目次

第1章 はじめに.....	5
1-1 Sticky Password プレミアムの特長.....	5
1-2 動作環境.....	5
1-3 注意事項.....	6
第2章 初回インストールと初期設定.....	8
2-1 Sticky Password のインストール.....	8
2-2 初回設定を実行する.....	11
第3章 Sticky Password を使用する.....	20
3-1 Sticky Password の画面について.....	20
3-2 アプリや Web ページのログイン情報を保存する.....	23
3-3 個人情報の追加、自動入力.....	26
3-4 登録した情報の修正.....	30
3-5 登録した情報の削除.....	32
3-6 Sticky Password ポータブル版を使用する.....	34
第4章 同期機能/他の PC やデバイスでの利用.....	38
4-1 同期方法.....	39
4-2 クラウド同期.....	40
4-3 ローカル同期.....	41
4-4 その他の同期方法.....	43
4-5 他の PC で使用する/再インストールする.....	44
4-6 iPhone/Android にインストールする.....	45
第5章 Sticky アカウントについて.....	48
5-1 Sticky アカウントとは.....	48
5-2 Sticky アカウント ログイン手順.....	48

第6章 その他の操作	52
6-1 Web サイトやアプリで自動入力ができなくなった場合	52
6-2 ブラウザへ拡張機能のインストール	53
6-3 保存した情報のエクスポート/インポート	56
6-4 パスワードの自動生成について	63
6-5 セキュアメモについて	65
6-6 マスターパスワードのリセットについて	67
6-7 設定画面について	68
6-8 よくある質問(FAQ)	75
6-9 アンインストール手順	76

第1章 はじめに

1-1 Sticky Password プレミアムの特長

このたびは「Sticky Password プレミアム」(以下「Sticky Password」)をお買い上げいただきありがとうございます。Sticky Password は、簡単な操作で Web サイトのログイン情報や、住所、氏名、電話番号などの情報を記録し、次回以降に自動で入力できるソフトです。保存した情報は暗号化されるため、ブラウザの保存機能よりも安全です。マスターパスワードだけを覚えておけば、一度記録した情報を手軽に入力することができます。

また、1 ユーザーにつき、使用できる機器に制限がありません。同期機能を利用すれば、複数の端末で同じ情報を使用することができます。

1-2 動作環境

対応 OS	Windows Vista/7/8.1/10(32ビット/64ビット) iOS 7.x 以降、Android2.3 以降
対応機種	上記 OS が正常に動作する PC/タブレット/ スマートフォン
対応ブラウザ	Microsoft Internet Explorer、Google Chrome Mozilla Firefox など
その他	インストール時にインターネット接続が必要

1-3 注意事項

- ご利用時には、ライセンスキーに関連付けされる「Stickyアカウント」を作成する必要があります。
- Stickyアカウントの作成時にはインターネット接続が必要です。
- ブラウザを更新すると、保存したログイン情報が一時的に使用できなくなることがあります。その場合、Sticky Passwordの最新版をダウンロードして更新を行ってください。
- 対応するブラウザ、その他の注意事項、最新の製品情報については、弊社のホームページをご覧ください。
- Webサイトやアプリケーションのログイン情報を紛失した場合のサポートはいたしかねますので、情報の管理には充分にご注意ください。万が一、ログイン情報を紛失された場合は、サービスの提供元にお問合せください。
- マスターパスワードを消失してしまうと、すべての機能が使用できなくなります。また、マスターパスワードを流出してしまうと、登録されているすべての情報にアクセスされる可能性があります。設定や管理には、充分にご注意ください。
- マスターパスワードを忘れた場合、リセットを行う必要があります。リセットを行うと、保存されていたログイン情報や個人情報などはすべて削除されます。マスターパスワードを忘れた場合、リセット以外の対処方法はございませんので、慎重に管理してください。
- ライセンスキーを入力せずに本製品をインストールした場合、30日間限定の体験版になります。本製品を無期限でご利用いただくためには、ライセンスキーが必要です。
- ログインページのURLやパスワードが変動的な場合や、ログインプロセスが複数のページで行われるサイトなどには対応できません。
- すべての環境で使用できることを保証するものではありません。ご利用のサイトやブラウザ、アプリケーションによっては、本製品で対応できないことがあります。
- ご利用のブラウザによっては、ブラウザ側で設定を変更するなど、個別の設定が必要になることがあります。

- ブラウザや他社製ソフトで保存した情報をインポートする場合、すべての情報がインポートできることを保証するものではありません。ご利用の環境によってはインポートできない可能性がありますので、予めご了承ください。
- エクスポート機能を使用すれば、登録した情報をバックアップファイルとして保存できます。定期的に登録情報をバックアップしておくことをお勧めします。
- iPhone/Android版は、パソコン版よりも機能が制限されます。詳細はWebサイトをご覧ください。

第2章 初回インストールと初期設定

この章では、Sticky Password の初回インストールと、初期設定の手順をご案内いたします。

※ 再インストールの場合は、『4-5 他の PC で使用する/再インストールする』をご参照ください。

【旧バージョンをご利用の場合】

旧バージョン (Sticky Password 7.0 デスクトップ版) をアンインストールせずにプレミアム版をインストールすると、登録されている情報はそのまま引き継がれてお使いいただけます。

Sticky Password 7.0 をアンインストールし、ドキュメントフォルダ内の「Sticky Passwords」フォルダを削除すると、これまで登録した情報がすべて消去されますのでご注意ください。

2-1 Sticky Password のインストール

(1) 製品 CD をコンピュータに挿入すると自動生が起動して以下の画面が表示されます。表示されない場合は、製品 CD 内にある「スタート.exe」を実行してください。



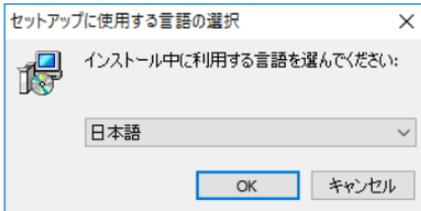
(2) 以下の画面が表示されたら、「インストール」をクリックします。



- (3) ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は「はい」をクリックします。



- (4) インストールに使用する言語の選択画面が表示されます。「日本語」を選択して「OK」をクリックします。

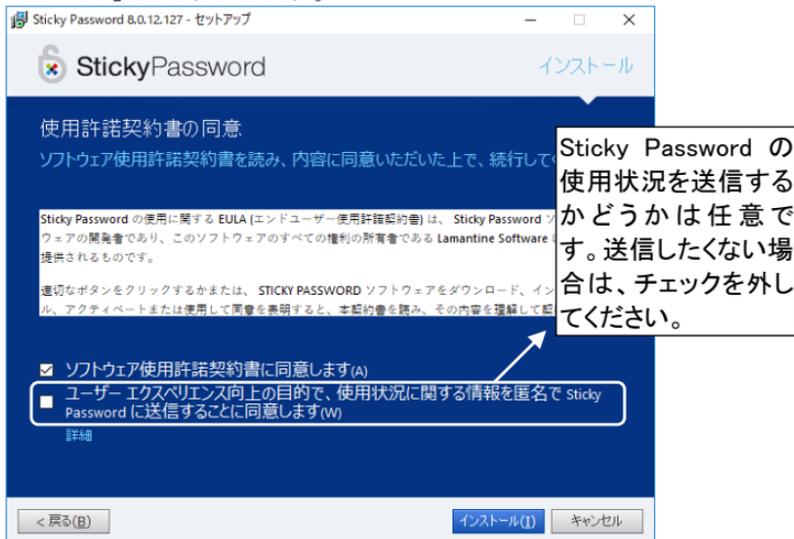


- (5) 「次へ」をクリックします。

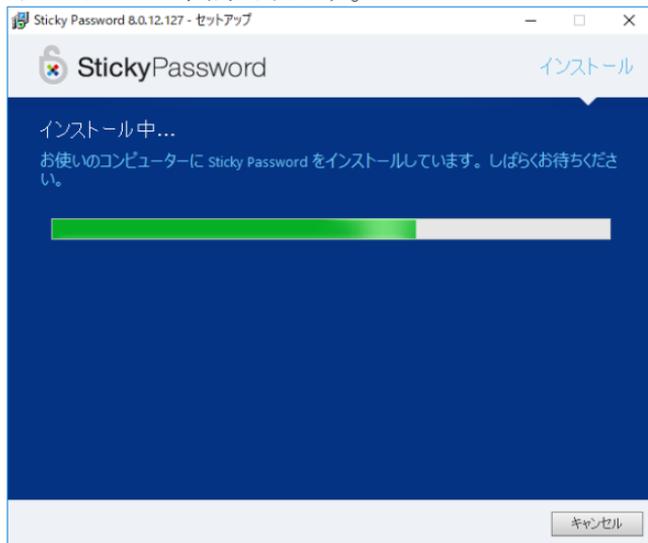


第2章 初回インストールと初期設定

- (6) 「使用許諾契約書の同意」画面が表示されます。内容を確認の上、「ソフトウェア使用許諾契約書に同意します」にチェックを入れ、「インストール」をクリックします。



- (7) インストールが開始されます。



(8) 以下の画面が表示されたら「完了」をクリックします。



再インストールの場合は、このあとの設定は『4-5 他のPCで使用する/再インストールする』へお進みください。初回とは若干手順が異なります。

2-2 初回設定を実行する

Sticky Password の設定を完了するには「Sticky アカウント」を作成する必要があります。(Sticky アカウントについての詳細は『第5章』をご参照ください。)

(1) 「次へ」をクリックして進みます。



第2章 初回インストールと初期設定

(2) 「新規アカウントを作成」をクリックします。



(3) Sticky アカウントの ID となるメールアドレスと、マスターパスワードを決めて入力し、「マイ アカウントを作成」をクリックしてください。
メールアドレスはあとから変更/修正ができませんので入力間違いにご注意ください。



旧バージョン製品 (Sticky Password 7.0 デスクトップ版) をアンインストールせずにアップデートしている場合は、この画面でデスクトップ版のマスターパスワードをご入力ください。
異なるマスターパスワードを設定した場合は、デスクトップ版のデータは引き継がれません。

マスターパスワードの管理には、十分にご注意ください。

- ※ マスターパスワードを忘れた場合、Sticky Passwordを使用することができなくなり、再度使用するにはリセットの手続きが必要になります。マスターパスワードをリセットした場合は、それまでに登録した情報はすべて消去されます。
- ※ マスターパスワードが流出すると、パスワードを含むすべての個人情報にアクセスされる恐れがあります。
- ※ 万が一に備え、『6-3 保存した情報のエクスポート/インポート』の手順で定期的にバックアップを行われることをおすすめします。
- ※ Sticky Password を再インストールする場合や、2 台目以降の PC/iPhone/Android に Sticky Password をインストールする場合は、インストール時にこの「Sticky アカウント」のメールアドレス/マスターパスワードが必要になります。詳細は『4-5』『4-6』をご参照ください。

- (4) マスターパスワードの確認画面が表示されます。確認し「続行」をクリックしてください。



第2章 初回インストールと初期設定

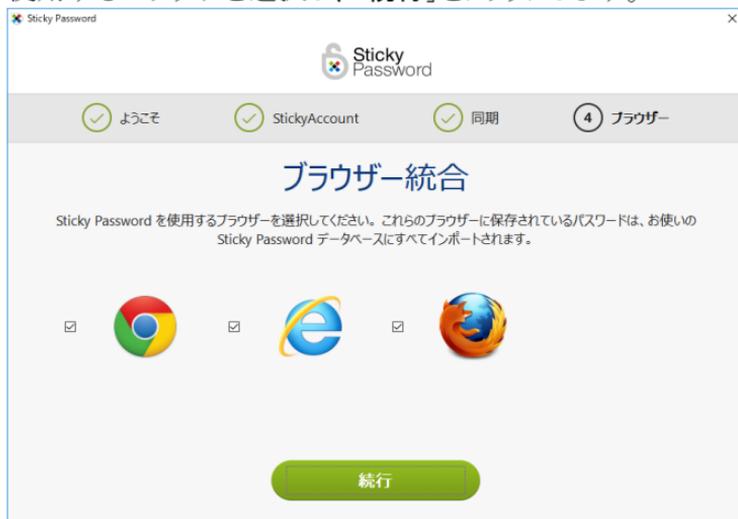
- (5) 「クラウド同期」機能を使用する/しないは、あとから変更することも可能です。初めから使用したくない場合は、図のボタンをクリックし、OFFにしてから「続行」をクリックしてください。



クラウド同期機能を使用しない場合は、このボタンをクリックしてください。

- ※ 1台のPCでしか使用されない場合は無効化していただくことをおすすめいたします。
2 台以上で使用される場合にはクラウド同期を有効化していただくことをおすすめいたします。

(6) 使用するブラウザを選択し、「続行」をクリックします。

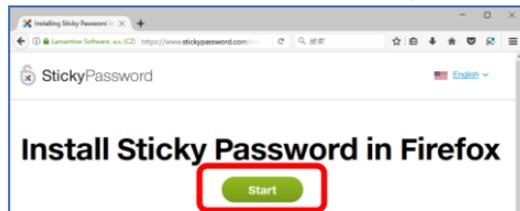


※ インストールされていないブラウザのアイコンは表示されません。

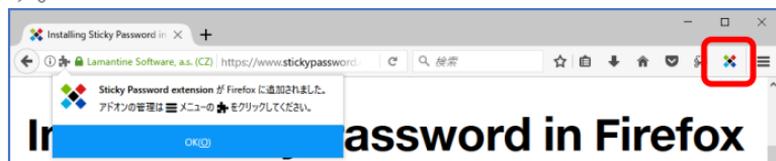
※ Mozilla FireFox、Google Chromeをご利用の場合は、次ページをご参考に、画面にそって拡張機能(アドオン)を追加してください。

Mozilla Fire Fox をご利用の場合

画面にそってクリックしてください。



ブラウザに Sticky Password のアイコンが追加されれば完了です。



Google Chrome をご利用の場合

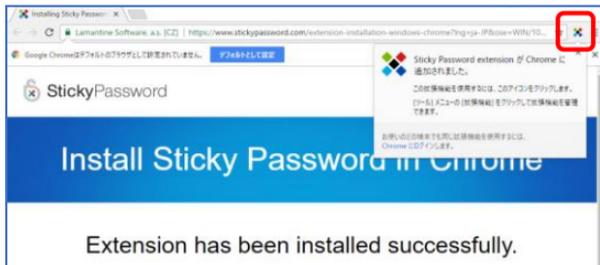
画面にそってクリックしてください。



「拡張機能を追加」をクリックします。



Chrome の画面に Sticky Password のアイコンが表示されれば完了です。



第2章 初回インストールと初期設定

(7) 「ライセンスキーを入力」をクリックします。



※ ライセンス認証後にマスターパスワードを忘れてしまうと、リセットの手続きが必要になります。マスターパスワードの管理には十分ご注意ください。

(8) ライセンスキーを入力し、「確認」をクリックしてください。



- ※ ライセンスキーは、パッケージ版では「お客様控え」に、ダウンロード版ではご購入時のメールに記載されています。
- ※ ライセンスキーを入力しない場合、30日間限定の体験版になります。

- (9) ライセンスキーが認証されると以下の画面が表示されます。「Sticky Password を起動」をクリックしてください。



以上で初回設定は終了です。Sticky Password の使用方法については、『第3章』を参照してください。

なお、Sticky Password 起動すると、チュートリアル画面が表示されます。チュートリアルを見る場合は「開始」を、スキップする場合は画面右上の「」をクリックします。



第3章 Sticky Password を使用する

本章では、Sticky Password の使用方法について説明いたします。

3-1 Sticky Password の画面について

(1) メイン画面について

Sticky Password のデスクトップアイコンなどをクリックすると、メイン画面が表示されます。

The screenshot shows the Sticky Password Premium desktop application interface. On the left is a blue sidebar with a menu containing six items: 1. クイック アクセス (Quick Access), 2. ウェブ アカウント (Web Accounts), 3. アプリ アカウント (App Accounts), 4. ブックマーク (Bookmarks), 5. 個人情報 (Personal Information), and 6. セキュア メモ (Secure Memo). The main content area has a top navigation bar with 'クイック アクセス' and 'セキュリティ ダッシュボード'. Below this are four main action buttons: 'アカウントを追加' (Add Account), '個人情報を追加' (Add Personal Information), 'セキュアメモを追加' (Add Secure Memo), and 'ポータブルパスワード' (Portable Password). At the bottom left, there is a 'クラウド同期' (Cloud Sync) section with a dropdown menu and a '最終同期時間: 9:35:41' timestamp. Three callout boxes with arrows point to specific features: the first points to the 'アカウントを追加' button, the second points to the '個人情報を追加' button, and the third points to the 'ポータブルパスワード' button.

クイック アクセス

ウェブ アカウント

アプリ アカウント

ブックマーク

個人情報

セキュア メモ

アカウントを追加 -
新規パスワード アカウントを作成

個人情報を追加
検索に使用する個人情報を入力

セキュアメモを追加
追加情報を安全に保存

ポータブルパスワード
Sticky Password ポータブル アプリケーションを作成

クラウド同期
同期を無効にする
ローカル同期

最終同期時間: 9:35:41

マイ StickyAccount

ウェブアカウント、またはアプリアカウントを追加できます。

氏名や住所、電話番号などの個人情報を追加します。

同期の種類を選択できます。詳細は『第4章』をご参照ください。

他人に知られたくない情報をテキストとして保存できます。

Sticky Password で記録した情報を、USB メモリなどに保存して、他の PC で使用できます。詳細は『3-6』をご参照ください。

① クイックアクセス

よく使うアカウントやブックマークしたサイトなどが表示されます。

② ウェブアカウント

Web サイトのログイン情報を管理します。ログイン情報を保存した Web サイトがここに表示されます。

③ アプリアカウント

アプリケーションのログイン情報を管理します。ログイン情報を保存したアプリケーションがここに表示されます。

④ ブックマーク

ブックマークに追加した Web サイトの管理が行えます。

⑤ 個人情報

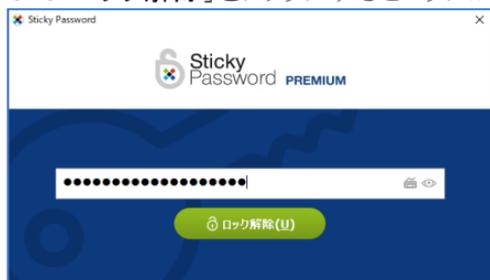
氏名や住所、電話番号などの個人情報の記録や管理が行えます。記録した情報は Web サイトなどの会員登録の際に使用できます。

⑥ セキュアメモ

他人に知られたくない情報をテキストで安全に保存しておくことができます。保存した情報の管理もここから行います。

(2) ロック画面について

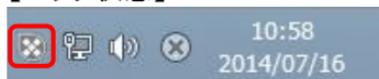
PC の起動時や、一定時間 PC を操作せずにいた場合、Sticky Password がロックされます。以下のようにマスターパスワードを入力して「**ロック解除**」をクリックするとロックが解除されます。



※ ロックされた状態では Sticky Password の機能を使用することができません。

また、タスクトレイのアイコンの表示でロックされているかどうか確認できます。

【ロック状態】



タスクトレイアイコンが白とグレーで表示

【ロックが解除された状態】



タスクトレイアイコンがカラーで表示

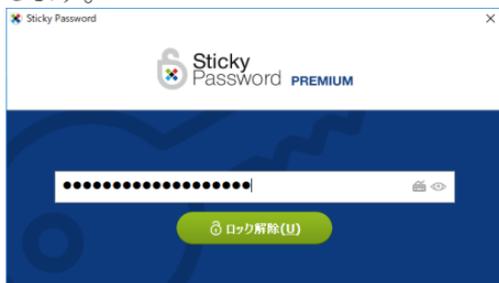
※ 自動でロックされるまでの時間は、『6-7 設定画面について』の(5)の画面で変更できます。

※ 手動でロックをかける場合は、Ctrl + Alt + L キーを同時に押すか、タスクトレイの Sticky Password アイコンを右クリックし、「ロック」を選択します。キーボード操作でのロックについては、『6-7』の(9)の画面で、ロックに使用するキーを変更できます。

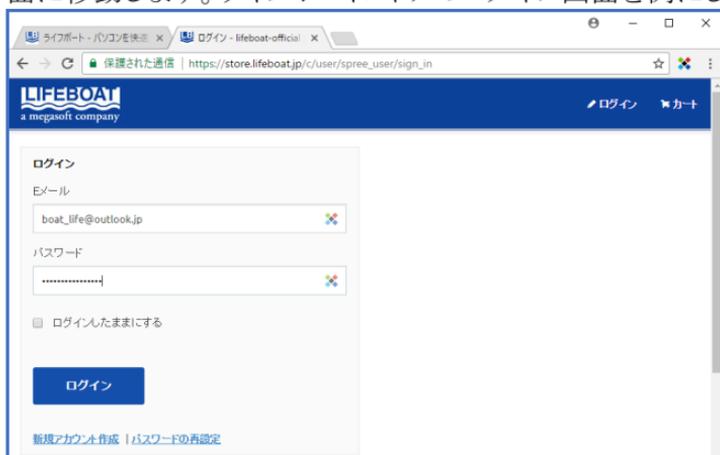
3-2 アプリや Web ページのログイン情報を保存する

ここでは、Web サイトのログイン情報を保存する手順をご案内いたします。以下は、既に該当のサイトから、ユーザ ID やパスワードなどが発行されていることを前提にした手順です。

- (1) Sticky Password を起動し、マスターパスワードを入力して有効にします。



- (2) ブラウザまたはアプリを起動し、ID とパスワードを記憶させたい画面に移動します。ライフボートストアのログイン画面を例にします。



第3章 Sticky Password を使用する

(3) ユーザ ID、パスワードを入力し、ログインボタンをクリックします。

(4) 「新規アカウントを追加」が表示されます。内容を確認し「追加」をクリックしてください。

新規アカウントを追加

アカウント名: ログイン - lifeboat-official | ライフボート

グループ: ウェブアカウント

ログイン: boat_life@outlook.jp

パスワード: ●●●●●●●●

サイトを無視

追加

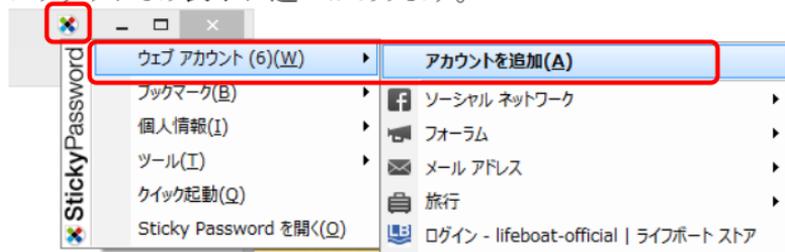
キャンセル

アカウント名は任意の名前に変更できます。

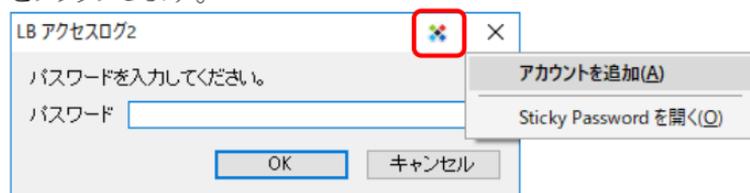
(5) これでログイン情報が保存されます。次回以降、同じログイン画面を開くと、情報が自動入力されログインできるようになります。なお、上記の画面が自動で表示されない場合は、次ページを参照の上、手動で追加を行ってください。

【ログイン時にアカウントの追加画面が表示されない場合】

再度ログイン画面に戻り、画面右上のアイコン、をクリックし、「ウェブアカウント」－「アカウントを追加」をクリックします。
ブラウザにより表示に違いがあります。



アプリのアカウントを追加する場合は、をクリックし、「アカウントを追加」をクリックします。



新規アカウントの追加画面が表示されますので、ログイン ID やパスワードが入力されていることを確認し、アカウントを保存してください。

※ ブラウザを更新すると、保存したログイン情報が一時的に使えなくなることがあります。その場合、『6-1 Web サイトやアプリで自動入力ができなくなった場合』の手順で Sticky Password の最新版をダウンロードし更新を行ってください。

3-3 個人情報の追加、自動入力

住所や氏名、電話番号などの個人情報を記録する手順をご案内いたします。記録した情報は、オンラインショッピングなどの入力画面で使用できます。ここでは例として、住所、氏名、電話番号などの情報を保存します。

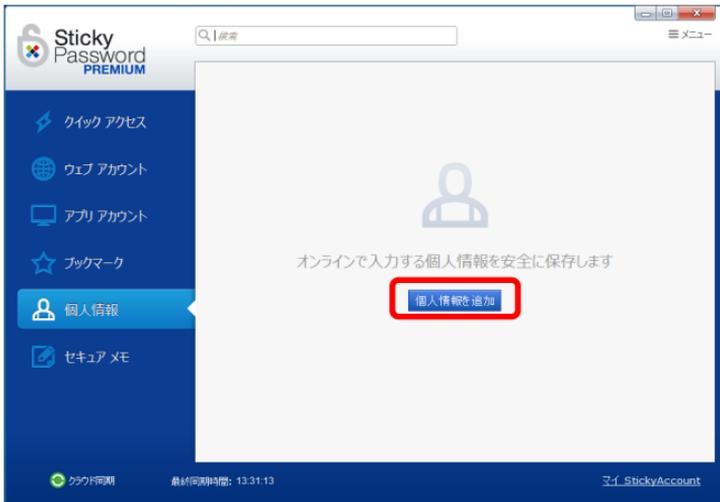
※ この機能は、保存したすべての項目が自動入力できることを保証するものではありません。手動での入力が必要になることもありますので、予めご了承ください。

【個人情報の追加】

- (1) デスクトップアイコンなどから、Sticky Password を起動し、「個人情報」をクリックします。



(2) 「個人情報を追加」をクリックします。

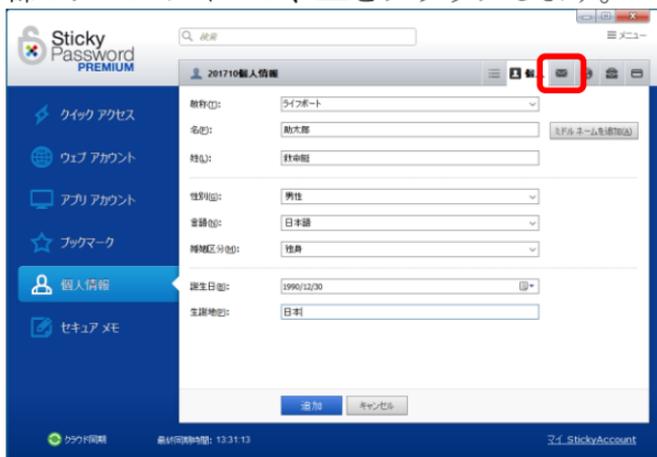


(3) 追加したい項目をクリックします。ここではまず、「個人詳細を追加」をクリックします。



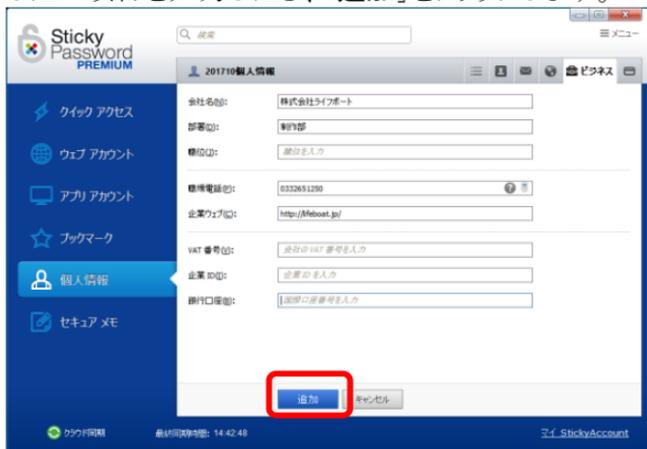
第3章 Sticky Password を使用する

(4) 姓名や性別、誕生日などを入力します。入力したら、画面上部のメールアイコン、 をクリックします。



※ 表示されている項目の入力は、すべて任意です。保存したい項目だけ入力してください。

(5) 電話番号やメールアドレス、住所などを入力します。これ以外にも会社名やクレジットカードの番号なども保存できます。一通り、保存したい項目を入力したら、「追加」をクリックします。



【自動入力】

Web サイトで新規登録を行いたい場合などに、自動入力を行います。ライフボートストアの画面を例にご案内します。

- (1) 入力欄にある Sticky Password のアイコン  をクリックし、「次を入力」(保存した個人情報)を選択します。



- (2) 保存した情報が入力されます。もし入力されない項目があれば、手動で入力してください。

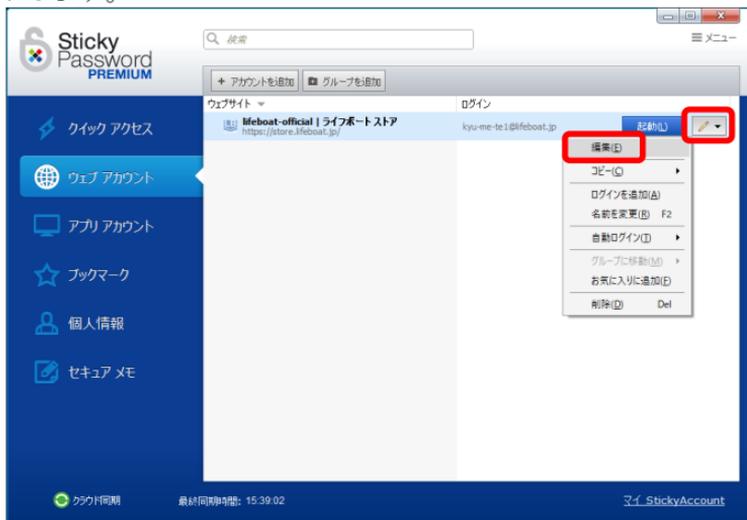
3-4 登録した情報の修正

ログイン情報の入力を間違えたまま登録してしまった場合や、Web サイトやアプリケーションのパスワードを変更した場合は、Sticky Password に登録したログイン情報を修正する必要があります。ここでは、ウェブアカウントの修正を例に、手順をご案内いたします。

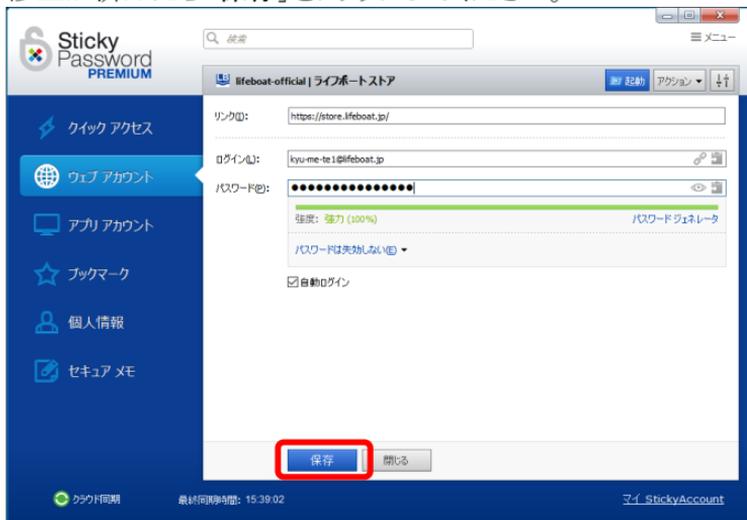
- (1) Sticky Password のメイン画面を起動し、「ウェブアカウント」をクリックします。



- (2) 修正したいアカウント情報を選択し、 をクリックし、「編集」をクリックします。



- (3) 修正が済んだら「保存」をクリックしてください。

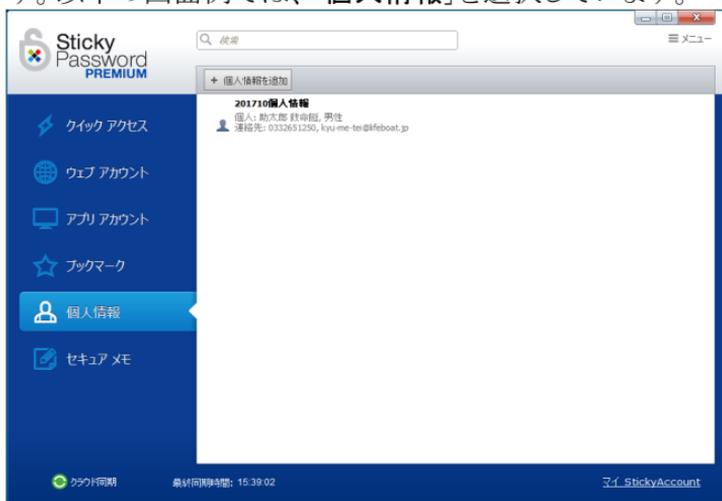


3-5 登録した情報の削除

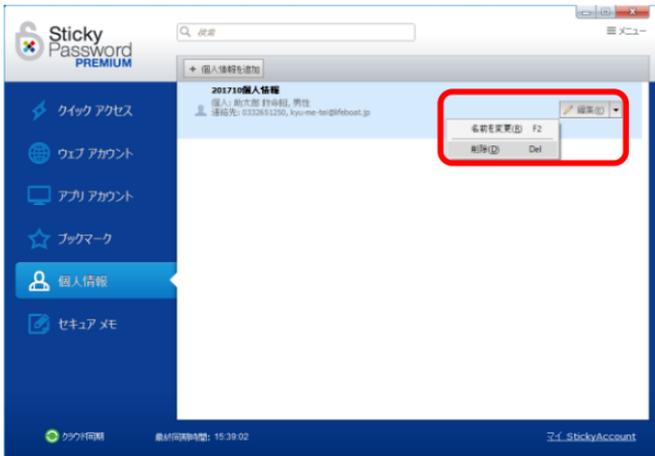
登録した情報が不要になった場合、以下の手順で削除できます。

※ 誤って削除しないよう、本当に不要な情報かどうかご確認の上で削除を行ってください。

- (1) Sticky Password のメイン画面を起動し、削除したい項目を選択します。以下の画面例では、「個人情報」を選択しています。



(2) 削除する情報を選択し、 をクリックし、「削除」をクリックします。



(3) 確認メッセージが表示されます。削除したい情報であることを確認し、「はい」をクリックします。



3-6 Sticky Password ポータブル版を使用する

Sticky Password で保存したログイン情報や個人情報などを、USBメモリや SD カードなどに保存して、他の PC で使用することができます。

※ 主に外出先で他の PC をご利用いただく場合にご使用ください。ご自身の別の PC で使用される場合には、インストールしてクラウド同期やローカル同期のご利用をおすすめいたします。

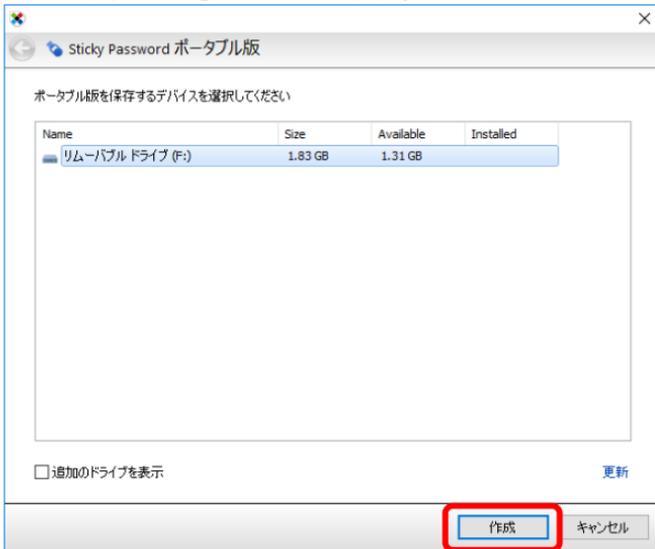
※ 既に Sticky Password がインストールされている PC では、ポータブル版は使用しないでください。

【ポータブル版の作成】

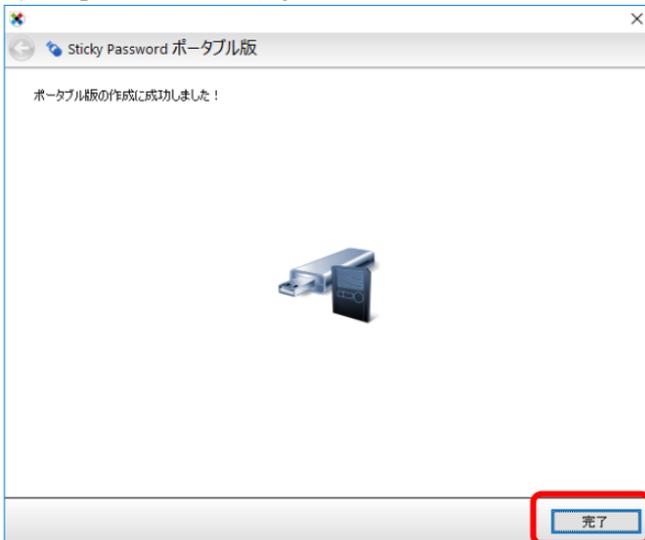
(1) ポータブル版を作成したい USB 機器を PC に接続します。Sticky Password のメイン画面を起動し、「ポータブル パスワード」をクリックします。



- (2) 接続した USB 機器が認識されています。USB 機器を選択(クリック)してから、「作成」をクリックします。

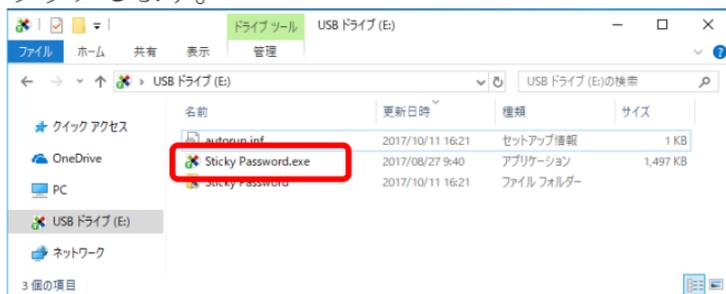


- (3) ポータブル版 USB の作成が完了すると以下の画面が表示されます。「完了」をクリックします。



【使用方法】

- (1) Sticky Password がインストールされていない PC に、作成したポータブル版 USB を接続します。「コンピュータ」などから USB 機器を参照し、「Sticky Password.exe」をダブルクリックします。



- (2) しばらくすると以下の画面が表示されます。「完了」をクリックします。



同じ PC でまたポータブル版を使用する場合、チェックを入れておくと、デスクトップにショートカットが作成され、次回以降はそこからポータブル版を起動できます。

(3) マスターパスワードを入力し、Sticky Password を有効にします。



これで Sticky Password が有効になり、予め登録しておいた Web サイトへのログインなどが自動で行えるようになります。

Firefox や Google Chrome をご利用の場合は、『6-2 ブラウザへ拡張機能のインストール』の手順を行う必要があります。

なお、ポータブル版の作成に使用した機器を取り外す場合は、まずブラウザやアプリケーションをすべて終了します。終了したら、タスクトレイの Sticky Password のアイコンを右クリック「終了」してください。



ポータブル版を終了後、少し間を空けてから「ハードウェアの安全な取り外し」等を行い、取り外し可能な状態にしてから取り外してください。

第4章 同期機能/他の PC やデバイスでの利用

Sticky Password は、1ユーザーにつき使用できる端末(PC/スマートフォン)に制限がありません。同期機能を利用すると、複数の端末で同じパスワード、同じデータが利用可能になります。

同期の種類は、サーバーを使用した「クラウド同期」と、ローカルネットワークを使用した「ローカル同期」があります。

【クラウド同期】

暗号化されたサーバー上にデータを暗号化してバックアップし、複数の端末間で共有、同期します。



【ローカル同期】

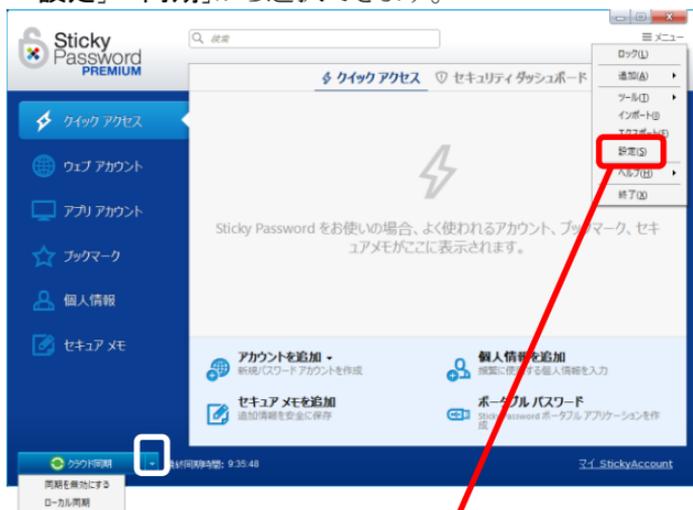
Wi-Fi や LAN を介してデータを同期します。データは暗号化され、ネットワークの外には出ません。



※ 同期機能が不要な場合は、『4-1 同期方法』の設定で「非同期」お選びください。

4-1 同期方法

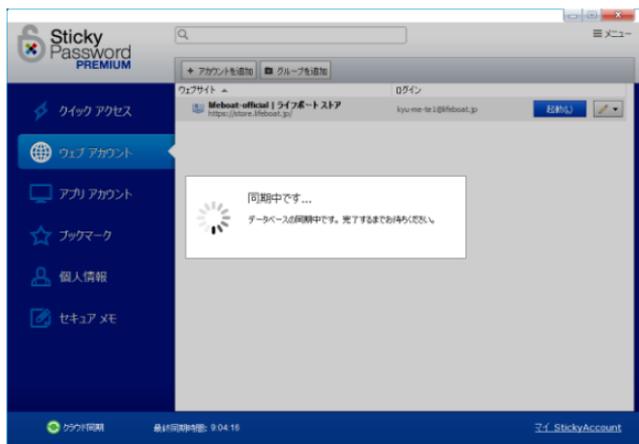
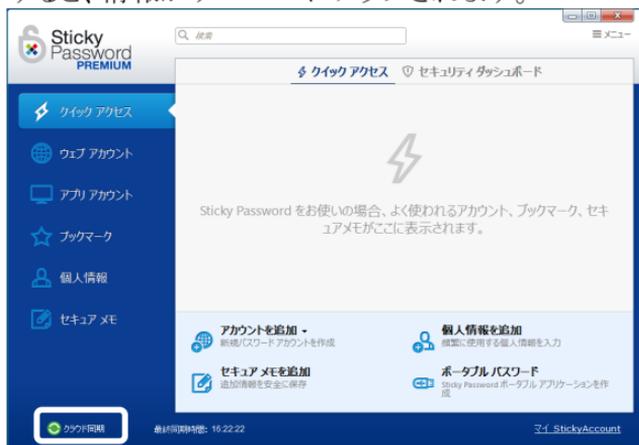
同期の種類を変更するには、画面左下の▼をクリックするか、「メニュー」-「設定」-「同期」から選択できます。



※ PCの日時が正しく設定されていないと同期機能は動作しません。日付/時刻を合わせてご利用ください。

4-2 クラウド同期

情報を追加/更新したあと、メイン画面の左下の「クラウド同期」をクリックすると、情報がサーバーにアップされます。



このあと、それぞれの端末で同期を実行してください。

※ 同期はStickyアカウント経由で行われます。同期先のPCには同一のStickyアカウントを設定してください。

4-3 ローカル同期

ローカル同期は、以下の条件を満たしている端末同士で行えます。

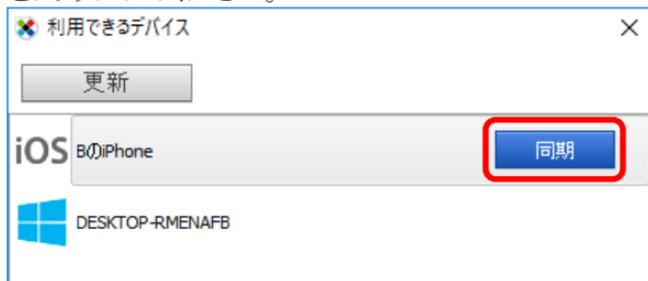
- ・インストール時の Sticky アカウントが同一
- ・デバイスが同一ネットワークに接続されている
- ・Sticky Password がインストールされ、ロックが解除されている
- ・「ローカル同期」の設定になっている

※ ローカル同期が動作しない場合は前述のクラウド同期や『6-3 保存した情報のエクスポート/インポート』等、他の方法をご利用ください。

(1) 画面左下の「ローカル同期」をクリックします。



(2) 同期可能な端末が表示されます。同期したい機器を選択し、「同期」をクリックしてください。



第4章 同期機能/他の PC やデバイスでの利用

(3) 選択したデバイスと初めて同期する場合は、PIN 番号が表示されます。



(4) このとき相手側の端末(この例では iPhone)では、同期を承認する入力画面が表示されます。PIN 番号を入力し「OK」をクリックすると、同期が開始されます。



- (5) 初回実行時は Windows ファイヤーウォールのメッセージが表示されます。「アクセスを許可する」をクリックしてください。



4-4 その他の同期方法

ネットワークを使用しない手動での同期方法として、『6-3 保存した情報のエクスポート/インポート』をご利用いただくことが可能です。
(iPhone は未対応です)

『3-6 Sticky Password ポータブル版を使用する』では、USB メモリ等メディアを使用し、Sticky Password がインストールされていない PC で使用できるポータブル版作成の手順をご案内しております。必要に応じてご利用ください。

4-5 他の PC で使用する/再インストールする

2 台目以降の PC に Sticky Password をインストールしたい場合は下記の手順を行ってください。

パソコンをリカバリーした際など、Sticky Password をアンインストール/再インストールする場合もこちらの手順になります。

- (1) 初回インストール時と同様に Sticky Password をインストールし、下記の画面で、「アカウントを持っています」を選択してください。



画面の案内に沿って、『2-2 初回設定を実行する』で作成した Sticky アカウントの ID (メールアドレス)/マスターパスワードを入力すると、Sticky Password を使用できるようになります。

必要に応じて、『6-2』のブラウザの統合を行ってください。

同期が有効になっている場合は自動的に同期され、1 台目の Sticky Password の情報と同じ情報を使用できます。

万一情報が読み込まれない場合は、『第4章』の手順で同期を行ってください。

4-6 iPhone/Android にインストールする

iPhone/Android でも、Sticky Password を同期してご利用いただけます。

(1) iPhone/Android 用アプリを入手します。

Apple ストア、Google play ストア等で「Sticky Password」と検索し、アプリをダウンロード、インストールしてください。



※ アプリは無料です。

※ iPhone/Android 上の操作画面、各サイトの画面は変更される可能性があります。ご了承ください。

(2) iPhone の場合を例にご案内いたします。

「さあ、始めましょう！」をクリックします。



第4章 同期機能/他の PC やデバイスでの利用

- (3) 「既存アカウントに接続」をクリックし、パソコン上で作成した Sticky アカウントの ID(メールアドレス)/マスターパスワードを入力してください。



- (4) 「クラウド同期を有効化」をクリックすると、PC 上で使用している情報が同期され使用可能になります。



(5) 起動すると、パソコン版と同様のメニューが表示されます。



※ iPhone/Android版は、パソコン版よりも機能が制限されます。

※ iPhone/Android版でのご利用につきましては、『6-8 よくある質問 (FAQ)』もご参照ください。

第5章 Sticky アカウントについて

5-1 Sticky アカウントとは

Sticky アカウントは、製品をインストールする際に作成が必須となり、ライセンスキーと関連付けされます。

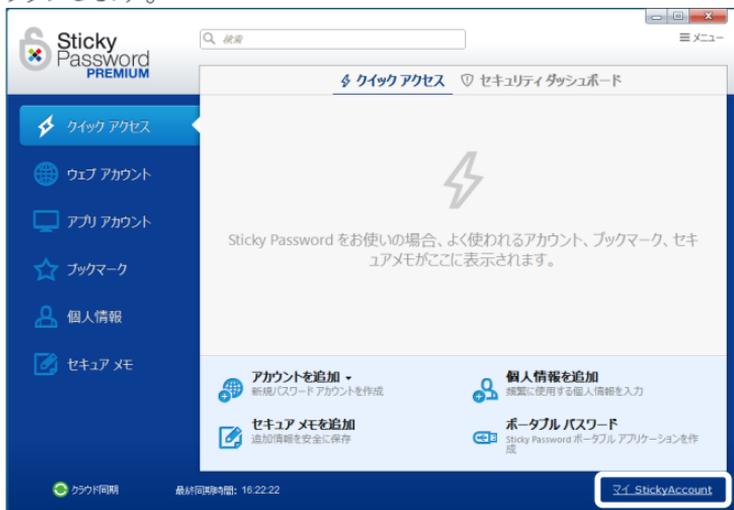
アカウントを削除すると、同期機能が使用できなくなります。

Sticky アカウントの Web ページにログインすると、認証されたデバイスの確認や、クラウド上に保存したデータの復元などを行えます。

その他、Sticky アカウントについては『6-8』をご参考にライフポート ホームページの FAQ をご参照ください。

5-2 Sticky アカウント ログイン手順

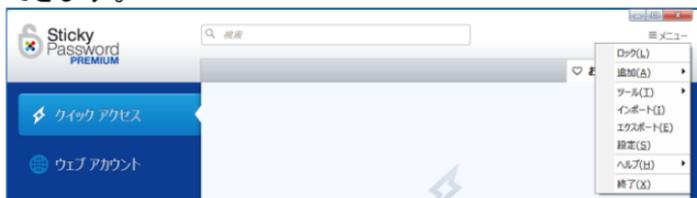
(1) Sticky Password を起動し、画面右下の「マイ Sticky Account」をクリックします。



- (2) Web ブラウザが起動します。登録したメールアドレスを入力し「ログイン」をクリックすると、マスターパスワード入力欄が表示されます。マスターパスワードを入力し、「ログイン」をクリックしてください。



- ※ Sticky アカウントの登録メールアドレスは、Sticky Password の画面の「メニュー」-「設定」から「マイ Sticky Account」をクリックして確認できます。

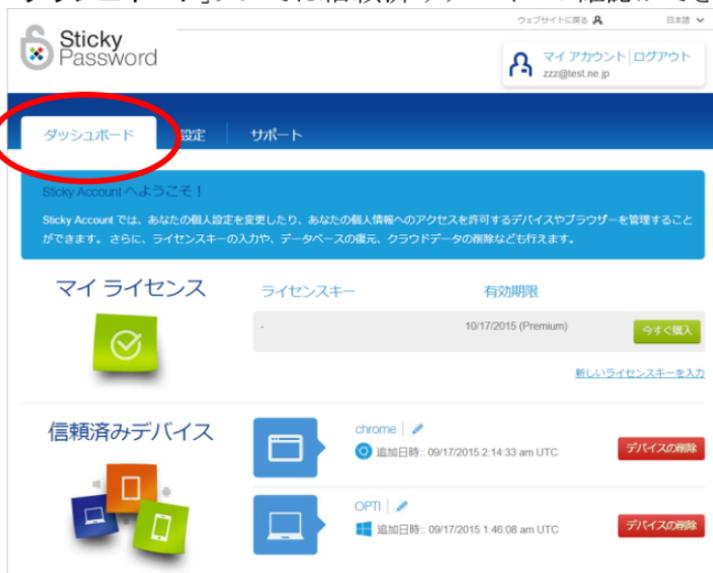


第5章 Sticky アカウントについて

※ Sticky ID/マスターパスワードは、弊社でお調べすることはできませんのであらかじめご了承ください。

※ StickyアカウントのID(メールアドレス)の変更/修正は行えません。

(3) 「ダッシュボード」タブでは信頼済みデバイスの確認ができます。



The screenshot shows the Sticky Password web interface. At the top left is the Sticky Password logo. To the right, there are links for 'マイアカウント' (My Account) and 'ログアウト' (Logout) with the email address 'zzz@test.ne.jp'. Below this is a navigation bar with three tabs: 'ダッシュボード' (Dashboard), '設定' (Settings), and 'サポート' (Support). The 'ダッシュボード' tab is highlighted with a red circle. The main content area has a blue header with the text 'Sticky Account! へようこそ!' and a paragraph explaining account management. Below this are two sections: 'マイライセンス' (My License) and '信頼済みデバイス' (Trusted Devices). The 'マイライセンス' section shows a green checkmark icon, a license key, and an expiration date of 10/17/2015 (Premium). The '信頼済みデバイス' section lists two devices: 'chrome' and 'OPTI', each with an '追加日時' (Added Date) and a red 'デバイスの削除' (Remove Device) button.

(4) 「設定」タブでは、代替メールアドレスの登録、データの復元、すべてのクラウドデータの削除、アカウントの削除を行うことができます。

The screenshot shows the 'マイ アカウント' (My Account) page in the Sticky Password Premium interface. At the top, there are navigation tabs: 'ダッシュボード', '設定' (highlighted with a red circle), and 'サポート'. Below the tabs, the user's account information is displayed: 'StickyID: zzz@test.ne.jp' and '代替メールアドレス: zzz@test.ne.jp'. The '認証' (Authentication) section includes three options: 'すべてのデバイスを認証する', 'ワンタイム PIN', and '新規デバイスを認証しない'. The 'アカウント' (Account) section includes '復元' (Recovery), 'すべてのクラウドデータを削除' (Delete all cloud data), and 'このアカウントを削除' (Delete this account).

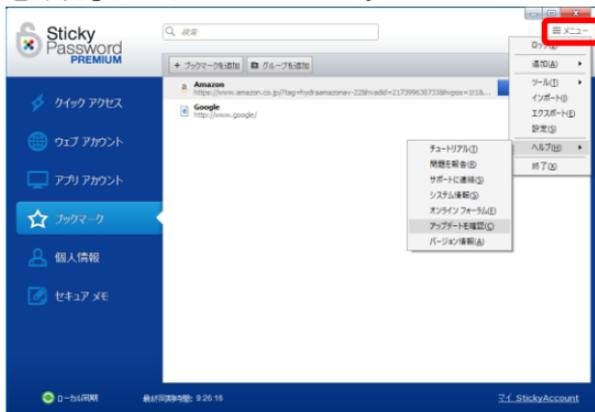
詳細な操作方法は、『6-8 よくある質問(FAQ)』をご参照ください。

第6章 その他の操作

6-1 Web サイトやアプリで自動入力ができなくなった場合

【Sticky Password のアップデート】

- (1) Sticky Password を起動し、「メニュー」-「ヘルプ」-「アップデートを確認」をクリックしてください。



- (2) アップデートが公開されている場合は以下の画面になります。他のウィンドウやソフトが開いているとアップデートに失敗することがあるため、開いているものは閉じてから「インストール」をクリックしてください。



【ブラウザへ拡張機能のインストール】

製品のインストール時に、ご利用のブラウザに合わせて拡張機能がインストールされますが、突然使用できなくなった場合や、Sticky Password のアップデートを行っても改善しない場合は、以下の『6-2 ブラウザへ拡張機能のインストール』をお試ください。

6-2 ブラウザへ拡張機能のインストール

(1) Sticky Password を起動し、「メニュー」－「設定」をクリックします。

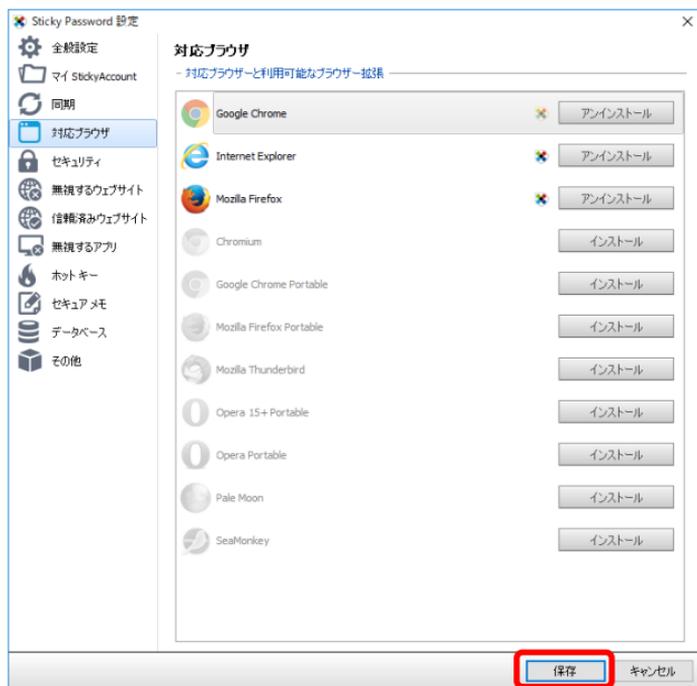
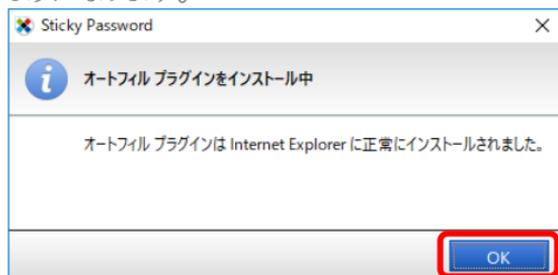


(2) 「対応ブラウザ」を選択し、ご利用のブラウザアイコンの右側にある「インストール」ボタンをクリックします。



Internet Explorer

IE を選択した場合は、以下の画面が表示されますので「OK」をクリックし、「保存」をクリックしてください。Sticky Password が使用できるようになります。



Mozilla FireFox

- (1) Mozilla Fire Fox を選択した場合は、16 ページの手順に沿ってお進みください。
- (2) 以下の画面になりましたら「OK」をクリックし、「保存」をクリックします。



Google Chrome

- (1) Google Chrome を選択した場合は、17 ページの手順に沿ってお進みください。
- (2) 以下の画面になりましたら「OK」をクリックし、「保存」をクリックします。



※ 各ブラウザの画面は変更される場合があります。最新情報は『6ー8』をご参考にWebページをご確認ください。

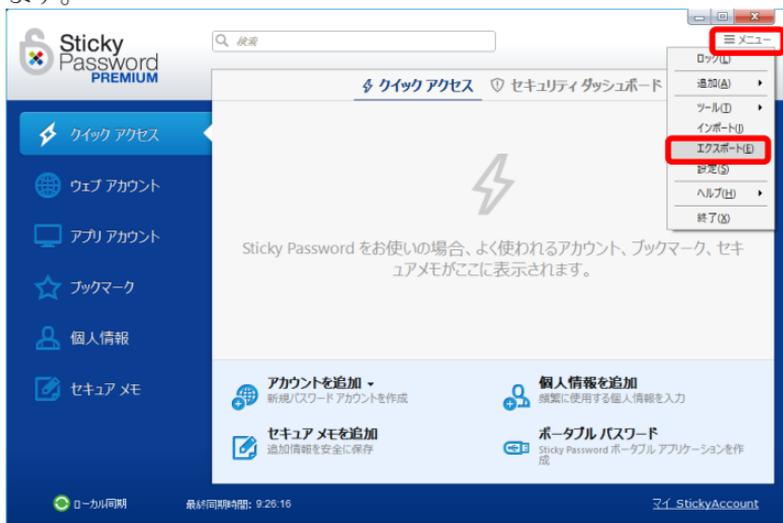
6-3 保存した情報のエクスポート/インポート

Sticky Password で保存したログイン情報やセキュアメモ、個人情報などを、ファイルとしてエクスポートすることができます。他の PC にインポートすることも可能です。バックアップとして保存しておくことも可能です。ここでは、Sticky Password で記録した情報をエクスポートする手順をご案内いたします。

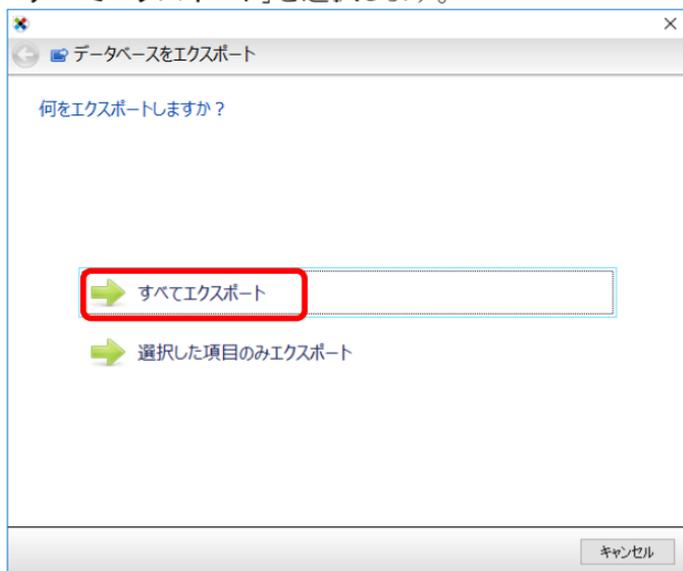
※ 万が一の場合に備えて、記録した情報を定期的にバックアップしておかれることをお勧めします。保存場所は外付 HDD や USB メモリなど、外部のメディアを使用することをお勧めします。

【エクスポート手順】

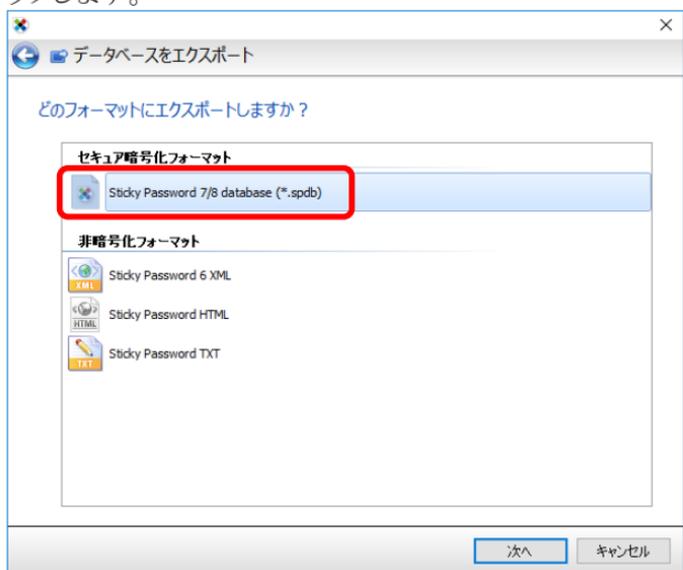
(1) Sticky Password を起動し、「メニュー」-「エクスポート」を選択します。



(2) 「すべてエクスポート」を選択します。

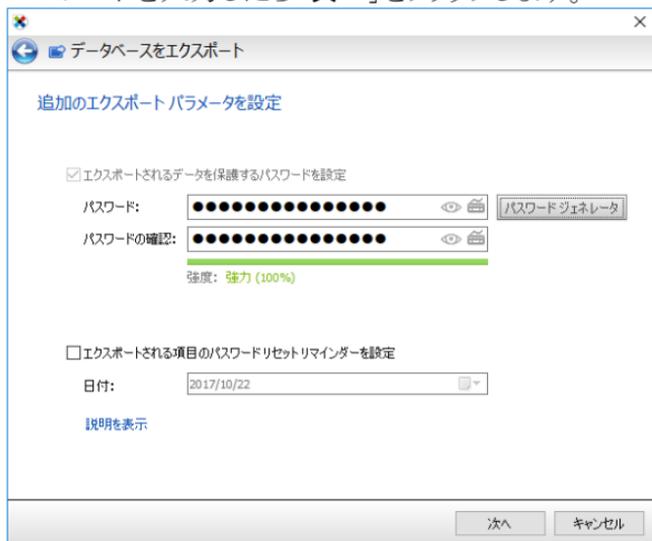


(3) 「Sticky Password 7/8 database (*.spdb)」を選択して「次へ」をクリックします。

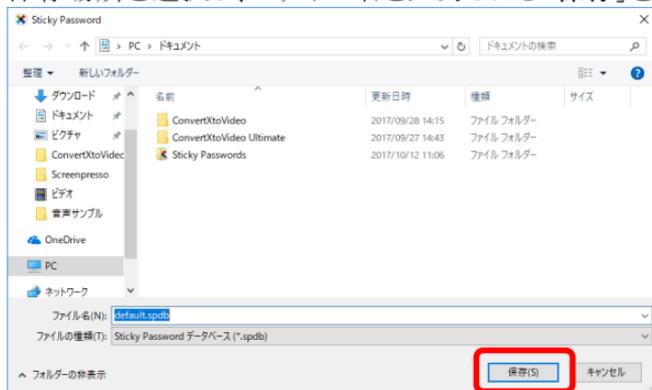


第6章 その他の操作

- (4) パスワードを入力します。ここで入力したパスワードは、このデータをインポートする際に必要になりますので、忘れないようにしてください。パスワードを入力したら「次へ」をクリックします。

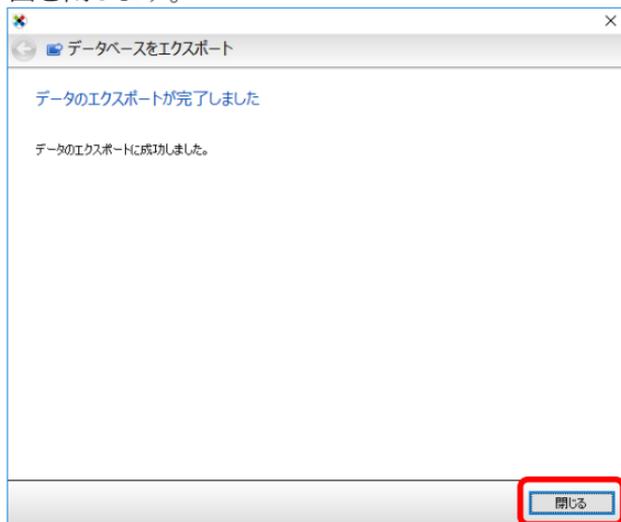


- (5) 保存場所を選択し、ファイル名を入力したら「保存」をクリックします。



- ※ 保存場所は外付け HDD や USB メモリなど、外部のメディアを使用することを勧めます。

- (6) 完了すると、以下の画面が表示されます。「閉じる」をクリックして画面を閉じます。



以上で操作は完了です。指定した場所にファイルが保存されているか、確認してください。

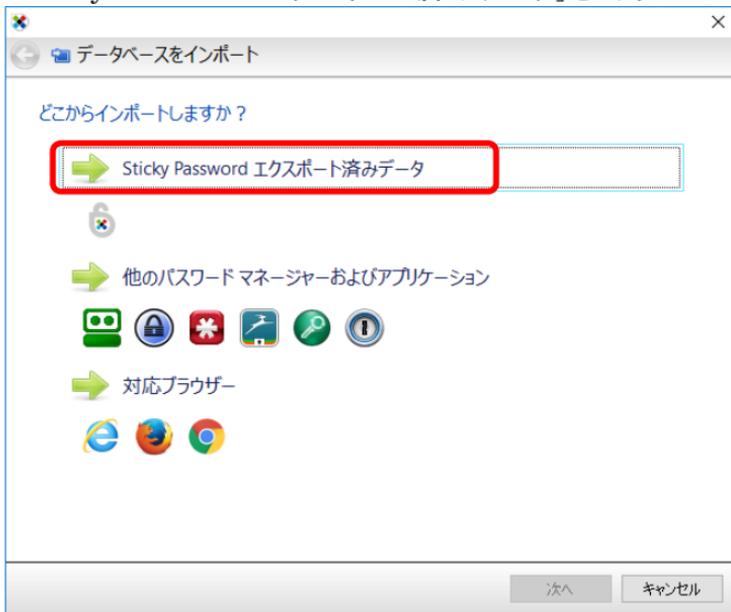
【インポート手順】

前項でエクスポートした情報を、インポートする手順をご案内します。

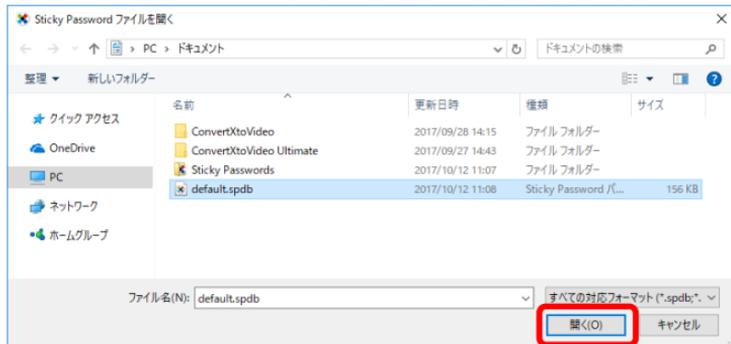
- (1) まず、インポートしたファイルが保存されたメディアを PC に接続します。Sticky Password を起動し、「メニュー」-「インポート」を選択します。



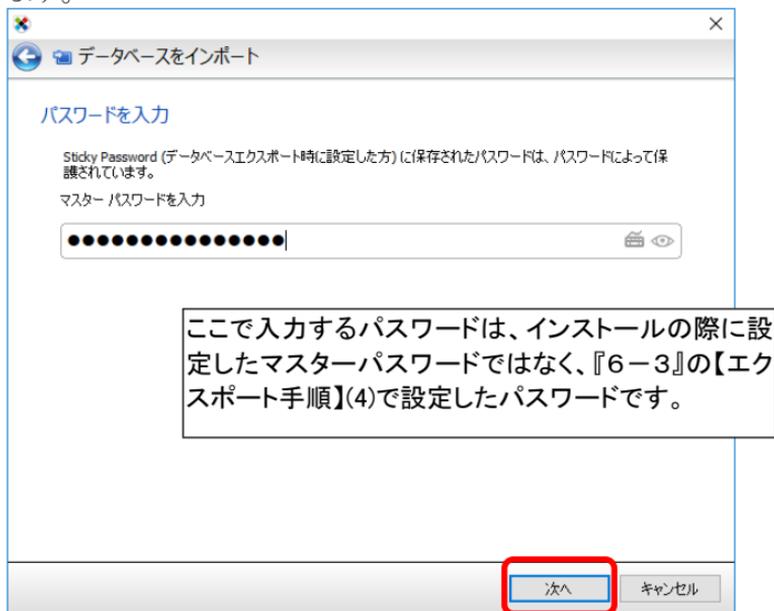
- (2) 「Sticky Password エクスポート済みデータ」をクリックします。



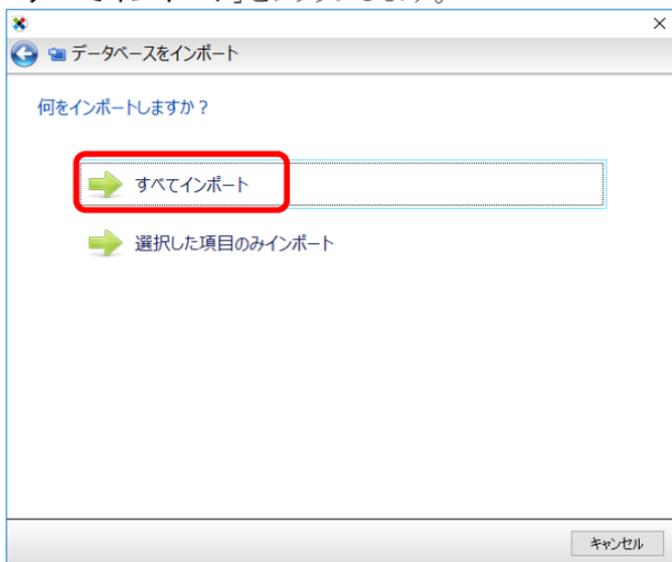
- (3) 予めエクスポートしたファイルを選択し、「開く」をクリックします。



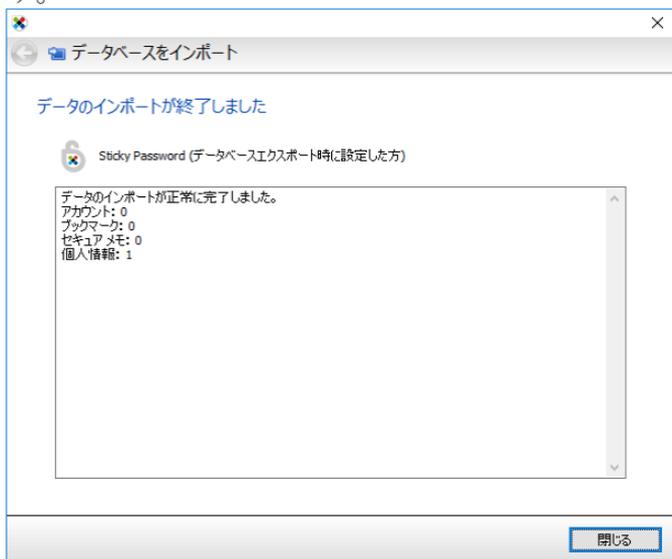
- (4) エクスポートの際に設定したパスワードを入力して「次へ」をクリックします。



(5) 「すべてインポート」をクリックします。



(6) インポートが行われ、結果が表示されます。「閉じる」をクリックします。



6-4 パスワードの自動生成について

パスワードを自動生成するには、パスワードジェネレータの機能を使用します。Web アカウントなどを新規登録する際や、既存のアカウントのパスワードを変更する際、パスワードジェネレータでパスワードを作成できます。以下はライフボートストアの新規登録画面です。

- (1) パスワードを新規作成する欄で、Sticky Password のアイコンをクリックし「パスワードを生成」を選択します。



The screenshot shows the sign-up page for Lifeboat (a megasoftware company). The page title is "初めてご利用されるお客様" (First-time customer). Below the title, it says "ご注文が初めてのお客様は、会員登録(無料)が必要です。" (For first-time customers, registration is required). There are input fields for "Eメール" (Email) and "パスワード" (Password). The password field has a red square highlighting the Sticky Password icon. A dropdown menu is open, showing options: "パスワードを生成" (Generate password), "個人情報を追加" (Add personal information), and "Sticky Password を開く(Q)" (Open Sticky Password). Below the password field, there is a "パスワードの確認" (Confirm password) field and a note: "確認のため、同じパスワードを再度入力してください。" (For confirmation, please re-enter the same password). At the bottom, there is a link to "当社の利用規約" (Our terms of use) and a note: "当社の利用規約及び、下記の個人情報の取扱いについて確認いただき、下記の「利用規約及び個人情報の取扱いについて同意する」を予め必ずお読みください。" (Please confirm our terms of use and the handling of personal information below, and agree to the "I agree to the terms of use and the handling of personal information" before proceeding).

- (2) パスワードが自動生成され、フォームに入力されます。



The screenshot shows the same sign-up page as above, but now the password field is filled with "*****". The dropdown menu is no longer visible. The rest of the page content remains the same.

第6章 その他の操作

(3) サイトで登録を行うと、保存するかどうかの画面が表示されますので「追加」をクリックし保存してください。(状況により、あとからログインサイトの URL に修正が必要な場合があります。『3-4 登録した情報の修正』をご参照ください。)



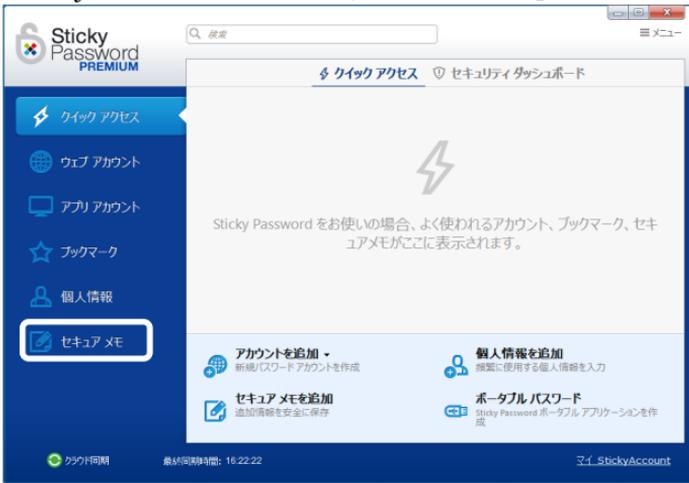
また、生成したパスワードは、パスワードジェネレータの履歴の画面で確認できます。Sticky Password の「メニュー」-「ツール」-「パスワードジェネレータ」で立ち上げることができます。



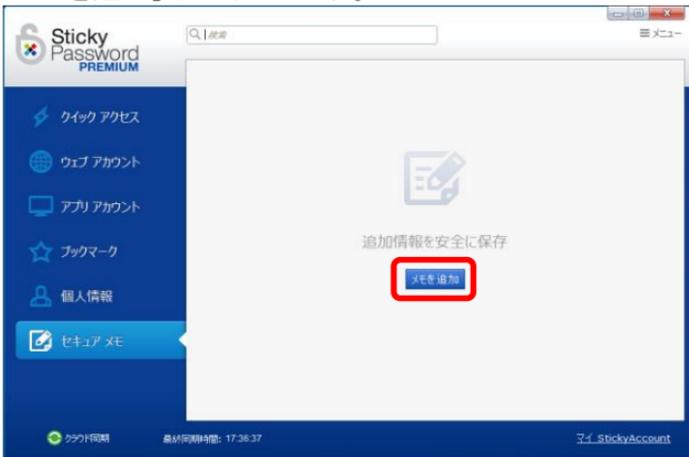
6-5 セキュアメモについて

セキュアメモとは、テキストで入力した情報を保存する機能です。ソフトウェアのライセンスキーやパスポート番号など、他人に知られたくない情報を、安全に保存できます。使用方法は以下の通りです。

(1) Sticky Password を起動し、「セキュアメモ」を選択します。

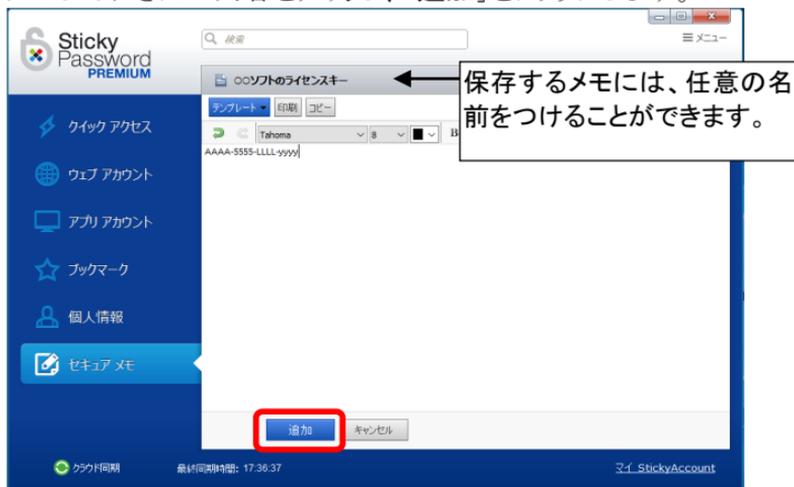


(2) 「メモを追加」をクリックします。

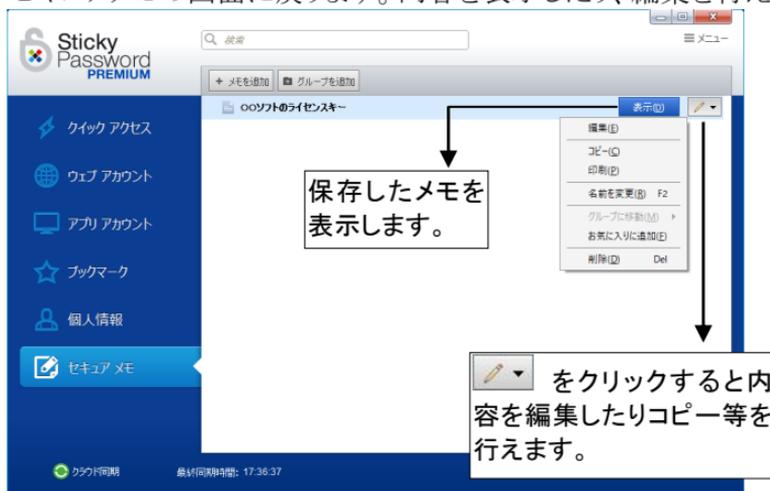


第6章 その他の操作

(3) メモしておきたい内容を入力し、「追加」をクリックします。



(4) セキュアメモの画面に戻ります。内容を表示したり、編集を行えます。



6-6 マスターパスワードのリセットについて

マスターパスワードを忘れてしまった場合は、Sticky Password を使用できなくなります。

リセットの手続きを行うことで再使用が可能になりますが、それまでに登録した情報はすべて消去されます。

マスターパスワードのリセットが必要な場合は、以下の情報とともにサポートセンターまでご連絡ください。

- お客様のお名前
- Sticky Password シリアル番号
- Sticky Password ライセンスキー
- Sticky アカウント ID (メールアドレス)

【ライフボート サポートセンター】

<http://www.lifeboat.jp/support/>

電話: 03-3265-1260

受付時間: 10:00～12:00、13:00～17:00

月曜日～金曜日 (祝祭日、年末年始休暇を除く)

E-mail: support@lifeboat.jp

受付時間: 24 時間 (回答は翌営業日以降となる場合があります)

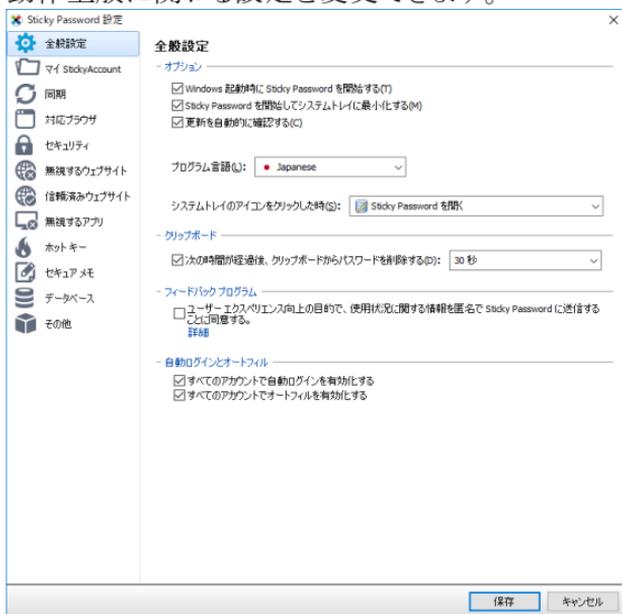
6-7 設定画面について

Sticky Password を起動し、「メニュー」－「設定」をクリックすると設定画面が表示されます。ここでは、Sticky Password の動作に関連する設定を行えます。



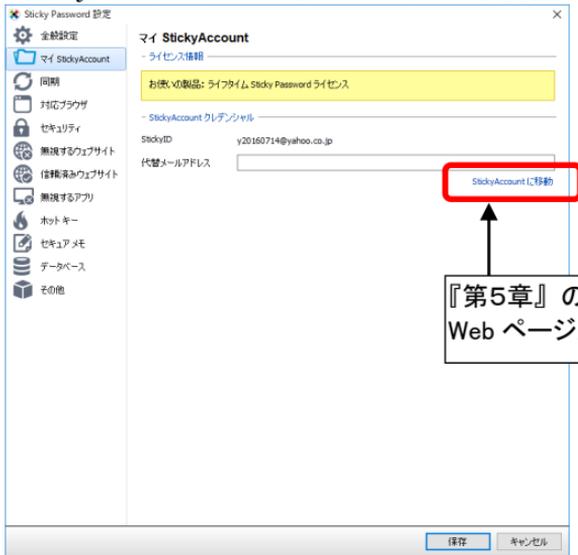
(1) 全般設定

使用する言語や、更新プログラムの確認など、Sticky Password の動作全般に関わる設定を変更できます。



(2) マイ StickyAccount

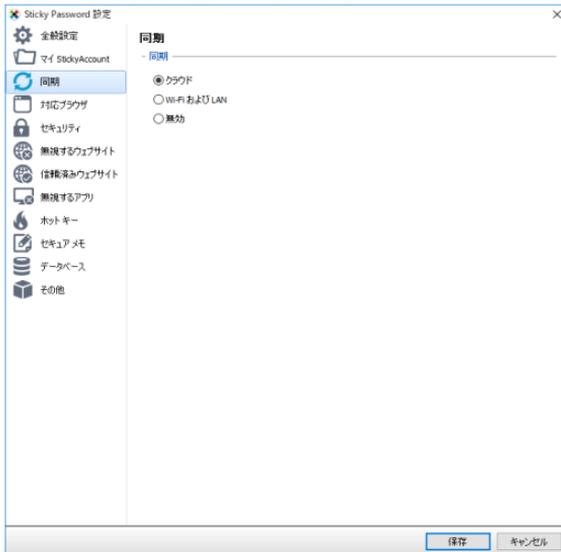
Sticky アカウントの ID (メールアドレス)を確認できます。



『第5章』の Sticky アカウントの Web ページが開きます。

(3) 同期

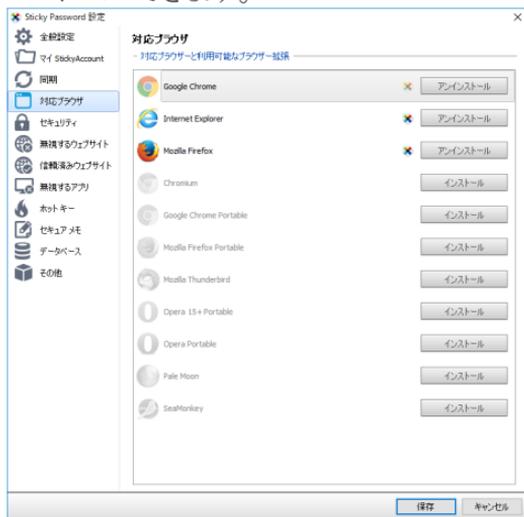
同期の種類を選択できます。



第6章 その他の操作

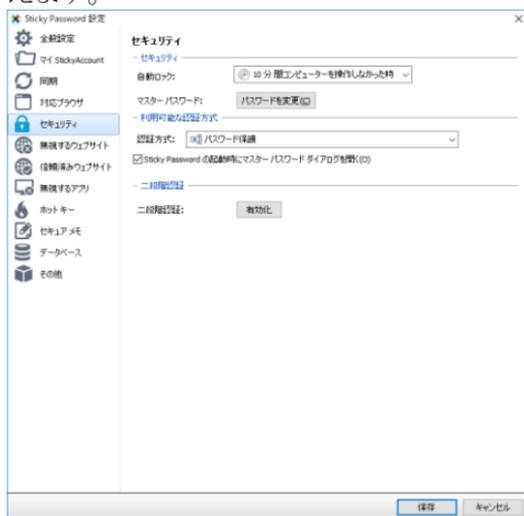
(4) 対応ブラウザ

対応ブラウザで、Sticky Password を使用するための拡張機能をインストールできます。



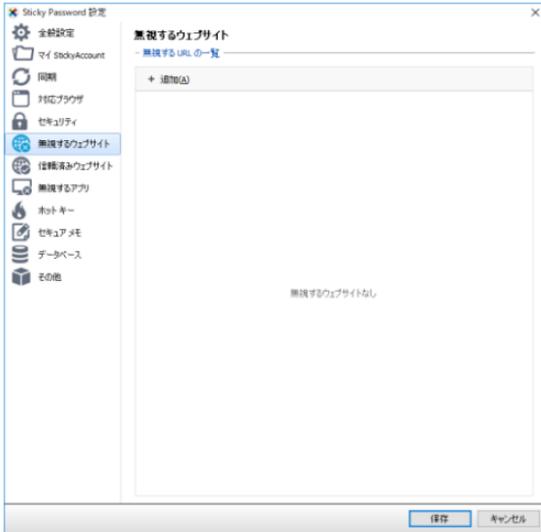
(5) セキュリティ

自動ロックするまでの時間設定やマスターパスワードの変更などが行えます。



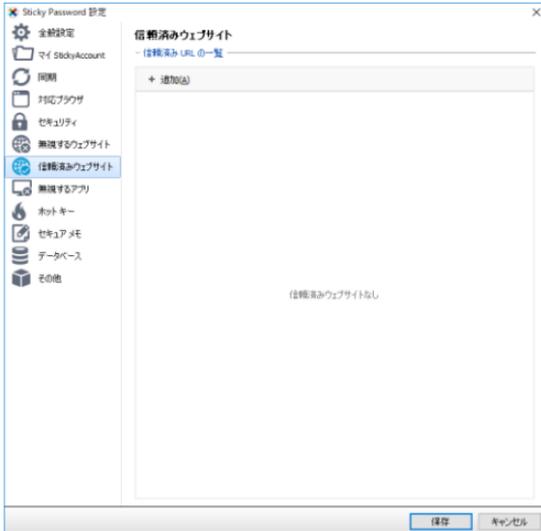
(6) 無視するウェブサイト

無視するウェブサイトを登録します。ここに登録したサイトのログイン情報は記録されず、自動ログインも行われなくなります。



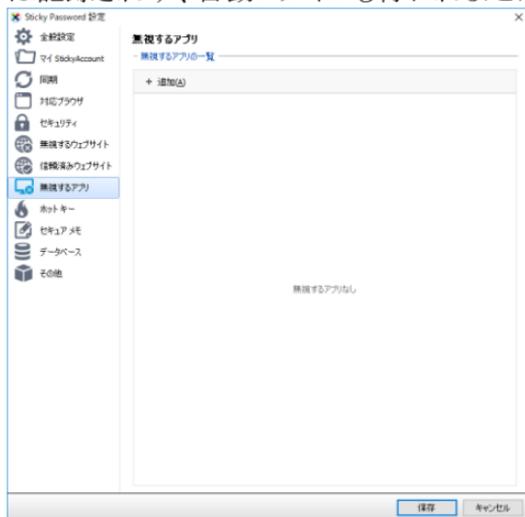
(7) 信頼済みウェブサイト

信頼できる Web サイトの URL を追加できます。



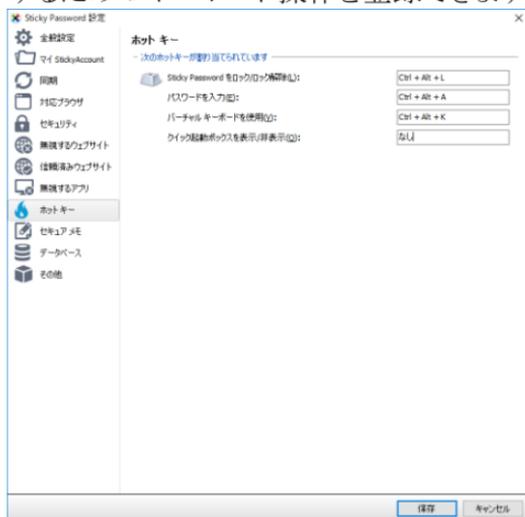
(8) 無視するアプリ

無視するアプリを登録できます。ここに登録したアプリのログイン情報は記録されず、自動ログインも行われません。



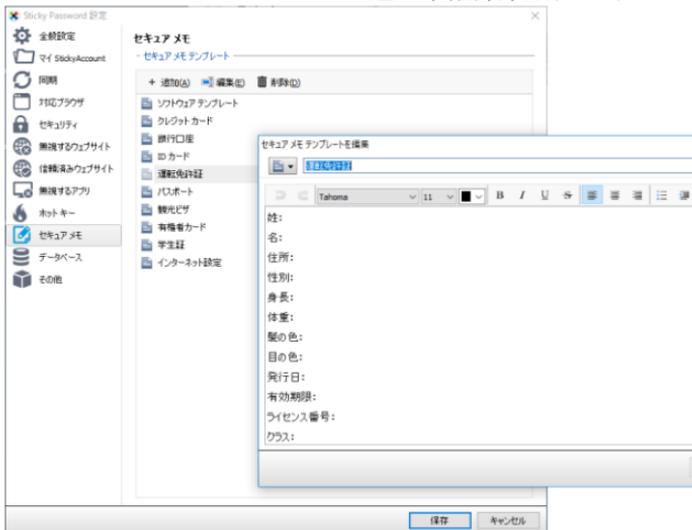
(9) ホットキー

Sticky Password のロックやパスワード入力など、特定の機能を実行するためのキーボード操作を登録できます。



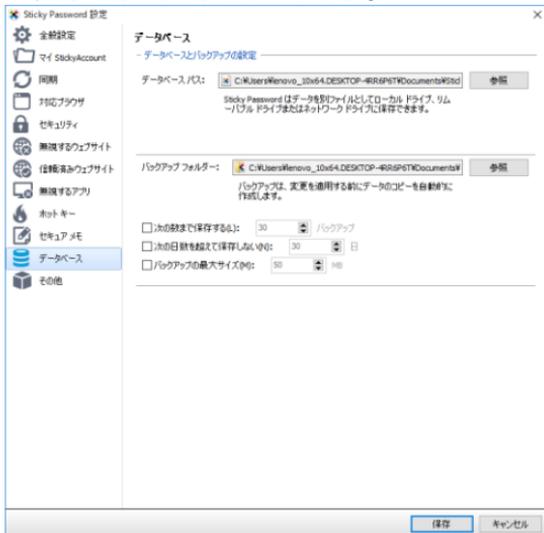
(10) セキュアメモ

セキュアメモのテンプレートの追加、編集、削除が行えます。



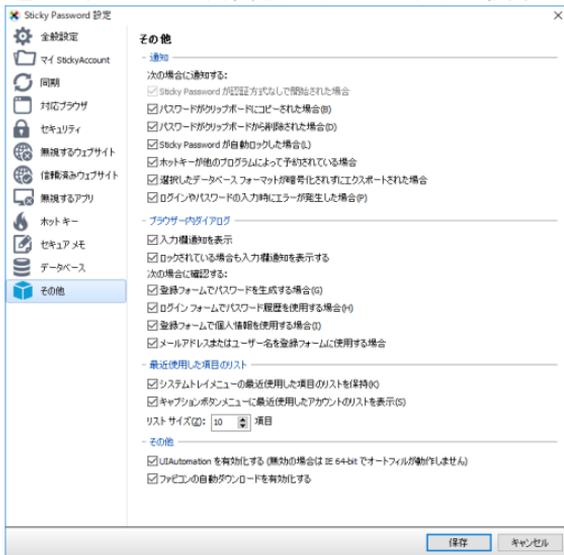
(11) データベース

Sticky Password のデータベースの保存場所、バックアップファイルに関する設定を変更できます。



(12) その他

通知メッセージや確認ダイアログなどに関する設定が行えます。



6-8 よくある質問(FAQ)

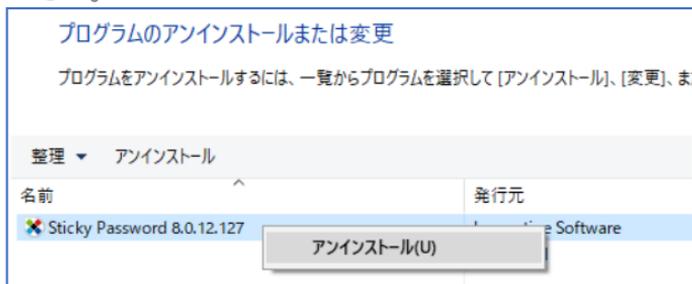
ライフボートホームページ (<http://www.lifeboat.jp>) にて、Sticky Password の便利な使用方法や、よくある質問と回答を公開しております。

ホームページトップの上部にある「FAQ」をクリックし、製品名「Sticky Password」をお選びください。

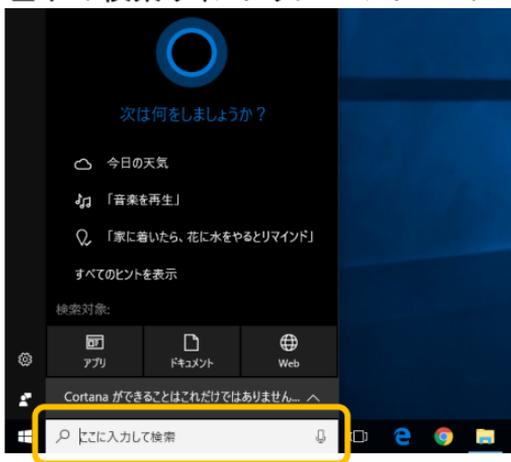
(<http://www.lifeboat.jp/spfaq/>)

6-9 アンインストール手順

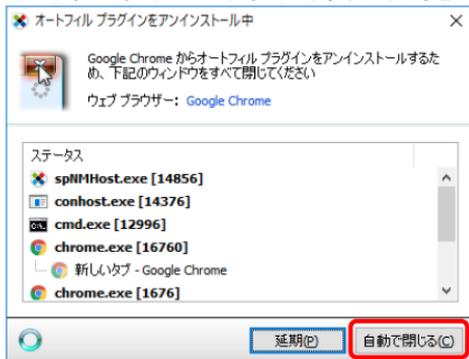
- (1) 「コントロールパネル」の「プログラムのアンインストール」画面から「Sticky Password」を右クリック「アンインストール」をクリックしてください。



- ※ Windows10 で「コントロールパネル」が見つからない場合は、画面左下の検索ウィンドウに「コントロールパネル」と入力してください。



- (2) アドオンがインストールされているブラウザが開いている場合、以下のようなメッセージが表示されることがあります。「自動で閉じる」をクリックするかブラウザを閉じると先にすすみます。



- ※ ブラウザのアドオンのアンインストールの画面が表示された場合は、画面にそって削除してください。

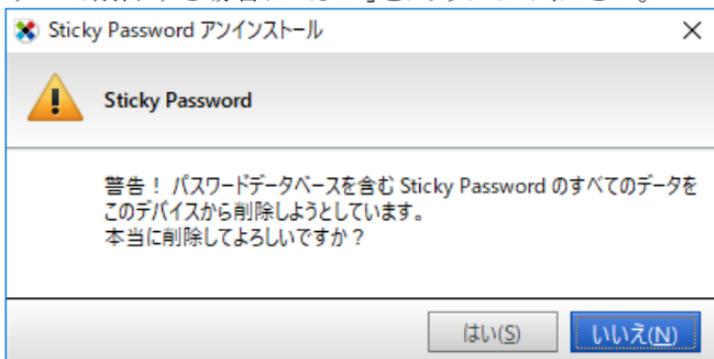


- (3) Sticky Password の全データが不要な場合は、「いいえ」をクリックしてください。



第6章 その他の操作

すべて削除する場合は「はい」をクリックしてください。



- (4) 「はい」をクリックし、パソコンを再起動してアンインストール完了です。



もし Web ブラウザが起動した場合は閉じてください。